

新着本紹介

●一般書 ○児童書



- ひとりこの世に／谷川俊太郎(著)／新潮社刊
- 歴史のなかの奇妙な仕事／ニコラ・メラ(著)／寺井 杏里(訳)／原書房
- 蜂蜜パイ／村上 春樹(著)／カット・メンシク(イラストレーション)／新潮社刊



- ふしぎ町のふしぎレストラン9 魔法使いのカレーライス／三田村 信行(作)／あさくら まや(絵)／あかね書房
- あ、ここどうぞ。／くすのき しげのり(作)／こがめたく(絵)／偕成社
- 注意読本／五味 太郎(著)／実業之日本社

休館しています (本の特別整理期間)

期間：2月3日(火)～17日(火)

本の点検・館内整理などの作業を行っています。本の返却は、ブックポストをご利用ください(CD・紙芝居は破損するおそれがあるため除く)。

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

イベント

ひなまつり展



期間：2月19日(木)～3月3日(火)

『2月22日はねこの日』にちなんで、猫に関する本の展示を実施します

・絵本と紙芝居の読み聞かせ
2月23日(月) 午後3時～

『かわいい猫の絵本、大集合』

受賞作決定！芥川賞・直木賞

第174回芥川賞

時の家

鳥山 まこと(著)

叫び

鳥山 丑雄(著)

第174回直木賞

カフェーの帰り道

嶋津 輝(著)



市立図書館 ☎ 72-9254

ホームページ

<https://www.city.makurazaki.lg.jp/site/library/>

★開館時間 9:30～18:00

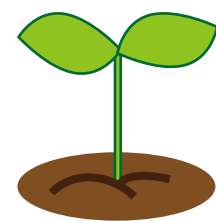
カレンダー 2月10日～3月9日

日	月	火	水	木	金	土
		10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
1	2	3	4	5	6	7
8	9					

■休館日 ★イベント
○おはなしのへや 午後3時～
(絵本と紙芝居の読み聞かせ)

音訳ボランティア
「ひだまり」について

●活動内容 毎月、「広報まくらざき」をCDに音訳し、視覚障害の方へお届けしています。
●今月の担当 久木田さん、新屋敷さん
●会員募集中 問い合わせは図書館まで。



みんなで育てよう 男女共同参画の芽

Gender equality

このコーナーでは、男女共同参画社会の推進に向けて、男女共同参画に関するさまざまな情報を隔月で発信していきます。

今月は、「学校教育等における取り組み」についてです。

子どもの頃からの学びが未来をつくる

男女共同参画の意識は、大人になってから急に身につくものではありません。

子どもの頃から「自分らしさを大切にしていよう」「性別に関係なく挑戦していよう」という価値観に触れることで、子どもたちは多様な生き方を自然に受け入れられるようになります。

◎学校教育等における学習機会の充実

男女共同参画に関する市民意識調査によると、男女共同参画社会を形成するために行政が力を入れていくべきことについて、「子どもの頃から、男女の平等や相互の理解・協力についての学習を充実させる」と回答した方の割合が44.3%と最も高く、県民意識調査においても同様に51.0%と最も高くなっています。

そこで、教育関係者が男女共同参画を正しく理解することも当然必要ですが、児童・生徒の発達の段階に応じて、以下のことに視点を置いた教育を行うことも大切です。

- ・人権の尊重
- ・男女平等
- ・男女の相互理解と協力の重要性
- ・家庭生活の大切さ
- ・性の多様性

性自認は子どもの頃から少しずつ確立していくため、性的少数者であることを理由に差別等が行われることのないよう、性の多様性についての教育を行うことも重要です。

◎児童・生徒を対象としたワークショップ

市では、市内小・中学校で、自尊感情の育成や良好な人間関係づくりなどを目的としたワークショップを行っています。

12月に枕崎小学校で行われたワークショップでは、児童たちが一人一人の違いを実感しながら、自分自身を振り返る機会となりました。



防災掲示板



あびき

これから春にかけて、潮位が大きく上下に変動する「あびき(副振動)」と呼ばれる現象が起きやすくなります。あびきは、数分から数十分という短い周期で潮位の変動を繰り返す現象です。沖合での急激な気圧の変化によって波長の長い波が湾や港に浸入した際に発生します。振幅の大きなあびきが発生すると、潮位の上昇に伴って海岸や河口付近の低地では浸水や係留している船舶の流出などの被害が出るおそれがあります。

気象台からは潮位情報や高潮警報・注意報が発表されますので、海岸や河口付近では十分注意してください。

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL76-1086

環境・ごみ減量・動物愛護などに関する情報を発信するコーナーです。

今月のテーマ

省エネルギー月間



1年で最も冷え込む2月は「省エネルギー月間」と定められています。「省エネルギー月間」とはエネルギー使用量を抑え、省エネの意識を高めるための啓発運動月間です。冬は暖房等の使用により、エネルギー消費が多くなる季節です。家庭でできる冬の省エネポイントをご紹介します。無理のない範囲で省エネに取り組み、快適に冬を過ごしましょう。

○エアコン

- ・フィルター掃除で暖房効率アップ
- ・重ね着をするなどして、無理のない範囲で設定温度を下げる ※1℃下げると約10%の節電効果があるといわれています。

○冷蔵庫

- ・季節に合わせた設定温度で冷やしすぎを避ける(強→中)
- 窓の断熱
- ・厚手のカーテンや隙間テープを利用し、窓からの冷気を防ぎ、室内の熱を逃がさない。

問合せ 市民生活課環境整備係 TEL76-1097

皆さん、予防接種の 打ち忘れはありませんか？



健康づくり、生活習慣病予防、介護予防等に関する情報をお知らせします。

- お母さんが赤ちゃんにプレゼントした「感染症に対する抵抗力(免疫)」は、百日せきでは生後3カ月までに、麻疹(はしか)では生後12カ月までにほとんど自然に失われていきます。そのため、この時期を過ぎると赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。赤ちゃんは発育と共に外出の機会や、他の人と接触する機会が多くなり、感染症にかかる可能性も高くなります。これらを防ぐために最も有効な手段が「ワクチン」です。ワクチンは、感染症の原因となるウイルスや細菌を精製・加工し、病原性(毒性)を弱めたり無くしたりして、体にとって安全な状態にしたものです。予防接種は、その感染症にかからないことや、かかっても重症化を防ぐことを目的にして
- 自分のお子だけでなく周囲の子どもたちを守るためにも、たくさんの方がワクチン接種することが大切です。もう一度打ち忘れがないか、この機会にぜひ母子健康手帳の確認をしましょう。
- 予防票の紛失や不明な点がある際は健康センターまでご連絡をお願いいたします。
- 問合せ 子育て世代包括支援センター(健康センター) TEL72-12544(相談専用回線) またはTEL72-1771
- ジフテリア破傷風2種混合(DT)ワクチンが12歳まで定期接種で受けられる年齢や期間はワクチンの種類で決まっています。この期間を過ぎると自費での任意接種となりますので、まだ接種していない方は早めに接種しましょう。
- 自分の子どもだけでなく周囲の子どもたちを守るためにも、たくさんの方がワクチン接種することが大切です。もう一度打ち忘れがないか、この機会にぜひ母子健康手帳の確認をしましょう。
- 予防票の紛失や不明な点がある際は健康センターまでご連絡をお願いいたします。
- 問合せ 子育て世代包括支援センター(健康センター) TEL72-12544(相談専用回線) またはTEL72-1771
- 麻しん風しん(MR)混合ワクチンの第2期(2回目)が年長児の1年間
- 日本脳炎ワクチンの(第1期初回2回・追加1回)計3回が7歳5カ月まで
- 日本脳炎ワクチンの第2期(4回目)が12歳まで